

こんなに面白くて、いろいろ学べる

パールセンターのお店の人に教えてもらっている はりぼて新聞 1号

記者:とこ とこ

はりぼては、発見と体験がいっぱいだった驚異の教材なのです！

< はりぼての作り方 >

木と針金で骨組みを作る
骨組みに紙を張る
色を塗る
目をつける
パールセンターに飾る

講師：山岸治夫さん

お茶屋「さつき濃大和園」

中学数学教師の免許も持っている人。

講師：西川桂子さん

和食店「味彩坊」野球も得意な、3児のママ。

クライマックス！
平面が立体になる

木と針金で骨組みを作る

平面図が、円周率というマジックを使って、立体に立ち上がる。

手助けしながら支えあう作業を通して、コミュニケーションも身につきます。

「平行」「直角」「半径」・・・骨組み作りには算数の図形のテーマが
沢山含まれています。

骨組みに紙を張る

職人さんみたいにコツコツと集中する体験

紙を切り、はる。そのくりかえしは根気がいるけど、やればやるほど上手に。
形ができあがる過程が楽しい。

色を塗る

がコツコツした作業だった分、楽しさ満点。子どもはルンルン！

クライマックス！
目を入れると魂が入る

目を入れる

目の力は大きい！入れた瞬間に、生き生きとした存在に変わります！

パールセンターに飾る (保護者の手助けが必要です)

作品を校外の人に見てもらえるチャンス！観客は50万人！